

島田 けい子

プロフィール●議員団長、危機管理・健康福祉常任委員会、魅力ある地域づくりに関する特別委員会



命を支えた情熱で！府政改革に全力！

参議院選挙が終わりました。自民・公明与党は過半数割れに追い込まれ、府民の命と暮らしを守り、北陸新幹線延伸計画中止など、要求実現の絶好のチャンスです。よろしくお願いします。

病床削減に補助金など地域医療壊しは許さない！

物価高騰や賃金上昇分を反映しない診療報酬改定など、国の医療費抑制政策によって病院の6割が赤字経営に追い込まれ、看護師確保ができずに病床を休止・閉鎖に追い込まれる危機的状況が広がっています。これを逆手にとって、病床削減1床あたり410万円を給付し、さ

らなる病床削減を加速する予算が国会で可決しました。

コロナ禍で、必要な医療が受けられず、在宅や施設留め置きで多数の命が奪われたのに、その反省もなくさらにベッド削減を加速し地域医療を壊すことは許されません。命を守るために引き続き全力を挙げます。

北陸新幹線はきっぱり中止！！

自民党言いなりでなく
知事は中止の決断を！

北陸新幹線延伸計画は、地下水への影響、残土処理など府が示す6項目の懸念の解決は不可能で、採算性、財政負担など着工5条件を満たさないことは、もはや明らかです。

日本共産党は、府議会で一貫してこの計画がもたらす問題を明らかにし、計画の中止を求めてきました。府内の住民運動団体は20以上にもなり、京都仏教会が街頭

で署名を呼びかけるなど運動が大きく広がっています。

総事業費5兆3千億円、事業期間30年以上、京都の貴重な自然や地下水に深刻な影響を与える北陸新幹線延伸計画はきっぱり中止し、サンダーバードをはじめ在来線を拡充することこそ、最も現実的で府民の願いにも応えるものです。知事の決断が求められています。

安全・安心のまちづくりへ

福王子交差点で下校中の子どもが交通事故にあうなど、危険な交差点の安全対策強化を要望し、交差点の全赤信号の時間を4秒から5秒に延長する措置と横断歩道の明示が実施されました。また、常磐野小学校前横断歩道も、高齢の歩行者や車いすが渡り切れないとの声を受け、青信号の時間を4秒延長することとなりました。地域の課題、みなさんのご意見ご要望をお聞かせください。

